

令和6年度第6回蓮田市上下水道事業審議会会議録

日時 令和7年1月28日（火）

午前10時00分～

会場 蓮田市浄水場

管理棟新館2階会議室

〈出席委員〉門井隆会長、中野君男副会長、小川健一委員、小林由美子委員、
鈴木貴美子委員、関根守男委員、高橋智委員、爪川京子委員、
中川美樹委員、中野拓治委員、古谷保雄委員、山本興四郎委員

〈事務局〉山口市長、小山上下水道部長、原田水道課長、岡田下水道課長、
山岸水道課主幹、萩原水道課副主幹、羽野島下水道課副主幹、
門谷下水道課主任、武下水道課主任、

〈傍聴者〉なし

- | | |
|--------------------------|------------|
| 1 開 会 | 原田水道課長 |
| 2 会長あいさつ | 門井会長 |
| 3 市長あいさつ | 山口市長 |
| 4 議 事 | |
| （1）下水道事業経営戦略について | 羽野島下水道課副主幹 |
| （2）令和5年度水道事業会計決算の概要について | 原田水道課長 |
| （3）令和5年度下水道事業会計決算の概要について | 門谷下水道課主任 |
| 5 連絡事項 | 原田水道課長 |
| 6 閉 会 | 中野副会長 |

議事（１）についての主な質疑応答

委員：経営戦略の事後検証について、５年に一度の見直しでは、目まぐるしく変化する社会情勢に対処できないのではないか。

事務局：大きな災害が起きた場合や経済的な不況に陥った場合など、社会情勢に大きな変化があった際は、５年に限らず前倒しで見直しを行う予定です。

委員：下水道事業経営戦略の策定にあたり、どのようなスケジュールで進めていくのか。また、審議委員の意見を反映することができるのか。

事務局：１月号の広報でパブリックコメントの周知をし、２月の１か月間でパブリックコメントを募集する予定です。その後、パブリックコメントや審議委員さんからいただいた意見について、下水道事業経営戦略にどのように反映できるかを検討する予定です。

議事（２）についての主な質疑応答

委員：資料にある工事箇所口径と管種は。

事務局：口径は 200 mm、150 mm、100 mm、75 mm で、200 mm と 150 mm はダクタイル鋳鉄管の GX という耐震管です。100 mm と 75 mm は配水用ポリエチレン管で鋳鉄管ではありませんが耐震管扱いになります。

委員：営業収益を補正した理由は。

事務局：水道料金を減額いたしましたので、その減額分を補正いたしました。

議事（３）についての主な質疑応答

委員：主な工事箇所にて埋設した口径と管種は。

事務局：管径 200mm の VU という硬質塩化ビニル管となっております。

委員：当初見込んでいた予算よりも収入が増えて、支出が減っているのは。

事務局：予算計上している使用予定水量よりも、実使用水量が増えたことにより、増額補正を行いました。

支出が減額したことにつきましては工事入札における、落札額が想定よりも低い額で落札された影響で、減額した形となっております。